



東京電力パワーグリッド

南アルプス市と東京電力パワーグリッド株式会社山梨総支社との 「自然と暮らしが調和した住みやすいまち」の実現に向けた 連携と協力に関する包括協定について

2024年11月27日

東京電力パワーグリッド株式会社 山梨総支社

南アルプス市（金丸一元市長）と東京電力パワーグリッド株式会社山梨総支社（勝岡伸圭総支社長、以下「東電P G山梨総支社」）は、両者が相互に連携、協力することで南アルプス市総合計画に掲げられた将来像「自然と暮らしが調和した住みやすいまち」を実現するための包括連携協定（以下「本協定」という。）を11月26日に締結しました。

東電P G山梨総支社は、電気事業を通じて長年培ったカーボンニュートラルや防災に係る知見や技術を活かし、地域の皆さまとの連携のもと以下の連携事項に取り組みます。

【本協定における連携事項】

- (1) 災害に強いまちづくりに関すること
- (2) 地域経済の活性化に資するまちづくりに関すること
- (3) 環境に優しく住みやすいまちづくりに関すること
- (4) 地域コミュニティの維持・活性化に関すること
- (5) 未来を担うこどもの育成に関すること
- (6) 持続的成長に資する市街地整備、社会課題の解決等に関すること
- (7) その他、両者が協議し、必要と認めること

本協定の締結により、社会課題の解決に向け様々な分野で取り組み、南アルプス市の安全で安心な暮らしと新たな価値を提供してまいります。

以上

<別紙1>南アルプス市と東電P G山梨総支社との包括連携協定の概要

<別紙2>包括連携協定締結式

本発表内容に関する報道関係者のお問い合わせ先

東京電力パワーグリッド株式会社

山梨総支社 広報・渉外担当 平井 TEL：050-3093-1039

渉外担当 丹 TEL：050-3093-1040

南アルプス市と東京電力パワーグリッド株式会社山梨総支社との包括連携協定の概要



南アルプス市が目指す将来像

～自然と暮らしが調和した住みやすいまち～

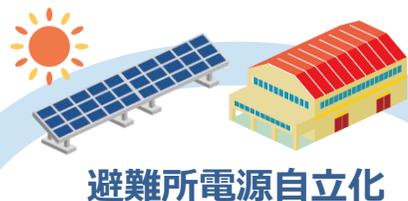


東京電力パワーグリッド

レジリエンスの向上

地域活性化、子どもの育成

環境配慮と省エネ



避難所電源自立化



防犯、空き家対策



エネルギーマネジメント



非常用電源拡充



V2X導入促進



環境教育



にぎわい創出



再エネ導入促進



モビリティの電化

具体的連携事項

1. 災害に強いまちづくり
2. 地域経済の活性化
3. 環境に優しく住みやすいまちづくり

4. 地域コミュニティの維持・活性化
5. 未来を担うこどもの育成
6. 様々な社会課題の解決

包括連携協定締結式



【左から、金丸南アルプス市長、勝岡山梨総支社長（東電PG）】